

2020年  
9月号  
vol.2

# 圧入 ジャーナル



## Lineup

- ▶ **活動報告**  
— 2020年度定時社員総会  
他
- ▶ **連載**  
栄えある第5回表彰  
— オペレーター部門賞
- ▶ **会員企業様紹介**  
— 土保産業株式会社  
— 株式会社高槻組  
— 三井住友ファイナンス  
&リース株式会社
- ▶ **業界ニュース**
- ▶ **Information**



2020年度 JPA 表彰 動画部門賞受賞作品より抜粋 (上段：(株)佐藤重機建設 中段左：(株)SR基工 中段右：(株)角藤  
下段左：吉田重機建設(株) 下段右：(株)技研施工)

## 2020年度定時社員総会を開催しました

2020年6月10日（水）13時30分より、国際圧入センター セミナールームにて（一社）全国圧入協会 2020年度定時社員総会を開催しました。新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、会員の皆様には委任状もしくは議案に対する意思表明書提出での総会参加にご協力いただき、当日は議長である中岡会長、事務局2名、株式会社佐藤重機建設 白崎監事が集まり開催されました。（出席会員180名、うち委任状提出会員179名）

会員総会では「2019年度事業報告並びに決算報告書」、「2020年度事業計画並びに予算案」、「2020・2021年度 理事、監事選任」についての3議案が決議されました。



### 2020・2021年度 理事 (順不同)

No.	氏名	会社名	No.	氏名	会社名		
1	中岡 智信	一般社団法人全国圧入協会	再	13	中村 栄吉	共栄産業株式会社	再
2	樋口 佳行	土保産業株式会社	再	14	殖生 健一	株式会社東洋商行	再
3	大平 厚	株式会社技研施工	再	15	比嘉 俊浩	株式会社丸浩重機工業	再
4	板倉 広明	株式会社出雲技研	再	16	藤田 学	ジオテック株式会社	再
5	上山 雅樹	株式会社ウエヤマ	再	17	光常 正義	光洋重機建設株式会社	新
6	遠藤 誠	株式会社遠藤工業	再	18	宮崎 健治	宮崎基礎建設株式会社	再
7	小澤 智久	株式会社小澤土木	再	19	大上 由美子	株式会社元栄組	新
8	梶川 光宏	株式会社梶川建設	新	20	森 致光	株式会社藤井組	再
9	勝野 宜由	株式会社角藤	再	21	横山 弘介	株式会社横山基礎工事	再
10	菅野 守雄	株式会社第一基礎	再	22	吉田 俊司	吉田重機建設株式会社	再
11	小林 峰幸	有限会社瑞穂重機	再	23	渡辺 勝一	渡辺アーステック株式会社	再
12	竹原 弾	有限会社タケハラ工業	新				

### 2020・2021年度 監事 (順不同)

No.	氏名	会社・団体名	No.	氏名	会社・団体名		
1	白崎 賢市	株式会社佐藤重機建設	再	2	見波 潔	(一社)日本建設機械施工協会他	新

### 会長、副会長が選任されました

2020年6月度の第二回文書理事会を経て中岡智信氏が会長に、土保産業株式会社 樋口佳行理事、株式会社技研施工 大平厚理事が副会長に選任されました（いずれも再任）。

#### ご挨拶

6月の年次総会及び理事会を経て会長に再任されました。昨年は、設立40周年記念総会を祝い新しいスタートを切ったところですが今年はコロナ騒ぎの渦中で会員各位と生の言葉を交わせず、残念でありました。いうまでもなく協会の使命は圧入工法の普及にあります。これまで積み上げてきた実績を踏まえ、さらに拡充をしてゆく所存であ



ります。

また、専門工事業としての圧入工事業のアイデンティティーを確立し、会員企業の社会的地位の向上を図って行きたいと思っております。個々の企業の経営努力を踏まえ、公的な制度での位置づけに尽力したいと思います。協会活動には会員のご理解、ご支援が不可欠です。これからもご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

(一社)全国圧入協会 会長 中岡智信



## Member introduction

## 会員紹介



### 土保産業株式会社

(大阪府東大阪市)

Tsuchiyasu Sangyo Inc.

#### ■キャッチフレーズ

仕事を極め、次世代へ残そう

#### ■創業または設立年月日

昭和 42 年 2 月 22 日

#### ■最近のトピック

弊社は、2017 年に設立 50 年を迎えました。全国圧入協会の初期メンバーとして、この絶え間なく発展を続ける現代社会において、従業員一人一人が考え行動し、その時代に応じた最新の技術を取り入れ、どのような悪条件のもとでも公害が少なく、安心・安全な施工を行っています。

#### ■自社のご自慢やお国自慢

東大阪市は「ラグビーのまち」として、また技術力の高い中小企業が多数立地する「ものづくりのまち」として知られています。その中でも一番の魅力はなんといっても、人情味あふれる下町の温かさでしょう。弊社も東大阪市の一員として『つながり』をたいせつにしながら、社会の発展に貢献できる企業でありたいと活動していきます。

(執筆者:樋口 和宏)



樋口 佳行 社長



### 株式会社高槻組

TAKATSUKI

(岡山県倉敷市)

#### ■キャッチフレーズ

誠意をもって、総合力・安全性・機動力の全てで全力投球

#### ■創業または設立年月日

昭和 39 年

#### ■最近のトピック

当社は鋼矢板圧入をはじめとする鋼矢板工事全般、仮栈橋・構台工、土留支保工等の重仮設工事に関連する工事全般を、トータルでお任せいただけるよう日々社員一丸となって、研鑽を重ねています。本年令和 2 年度は、国土交通省中国地方整備局より、4 回目の下請表彰をいただきました。

#### ■自社のご自慢

昨年より、会社ロゴとホームページを刷新し、今年に入ってから、新たな仲間が 6 名入ってきたこともあり、会社の雰囲気もがらりと変わってきました。当社は、年配の社員も多いのですが、若い社員との交流からか、最近若く見えるようになった社員が増えています。

(執筆者:中島 博之)



高槻 秀作 会長



### ■キャッチフレーズ

未来を考え、今に挑む。

### ■創業または設立年月日

昭和 38 年 2 月

### ■社風や雰囲気について

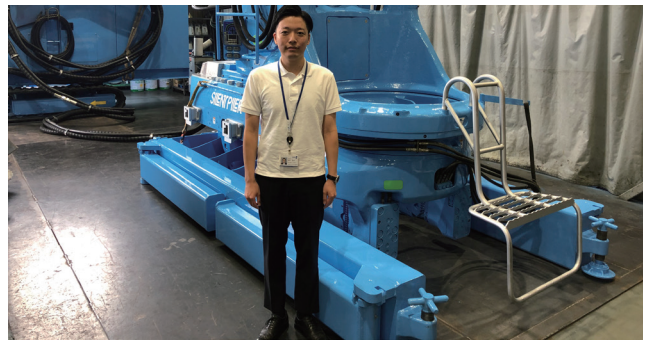
私たちは、三井住友フィナンシャルグループと住友商事を背景としており、金融と商社の強みを有するリース会社です。キャッチフレーズには“未来の社会を考え、既存概念にとらわれることなく変革に挑戦し、お客さまとともに発展していくことを目指していく”という私たちの「想い」と「決意」が込められています。

### ■自社のご自慢

私たちは、1999年に技研製作所様と業務協定を締結し、以降、ファイナンスを通じてパイラーの普及に尽力して参りました。一般的なリース、割賦販売以外にも、オペレーティングリースや、稼働連動型リース等様々なファイナンス商品をご用意しておりますので、是非ご活用ください。(執筆者:吉留 規裕)



城庵 卓実 執行役員建機営業部長



## 株式会社梶川建設 梶川 浩 会長に感謝状を贈呈しました



梶川 浩会長は2000年6月から本年6月10日まで、20年もの長きにわたり理事として、うち14年間は副会長として協会の発展に尽力されました。これまでの功績に感謝の意を表し6月10日、感謝状を贈呈しました。梶川会長よりメッセージを頂戴しましたので掲載します。

### — 圧入業界に携わっての苦労や思い出について

クラッシュパイラーの発表会に参加した折、北村社長の説明を伺い圧入機の未来を強く感じました。気が付くと「是非この圧入機を欲しい!」と手を上げていました。この感動と光景は今も色濃く印象に残り、私の圧入業界への大きな希望に向けた第一歩です。

### — 協会会員へ伝えたいこと圧入業界の未来について

全国圧入協会も発足当初は現在のように大規模で社会に認められる団体ではありませんでした。しかし、圧入技術の進歩と共に技研製作所、全国圧入協会、会員企業の皆さんの絶え間ない努力の結果、現在の(一社)全国圧入協会まで成長する事ができたと感じております。

今後も圧入業界の未来を強く信じて、皆で手を取り合い邁進する事で素晴らしい未来へ繋がると私は信じております。

# 業界ニュース

2020年4月～2020年8月

記事提供：日刊建設通信新聞社

## 監督・検査の遠隔臨場を全国へ展開 国交省

国土交通省は、建設工事における監督・検査作業を効率化するため、ウェアラブルカメラなどを利用した遠隔臨場を全国展開する。遠隔臨場に関する試行要領案を作成し、各地方整備局などに通知した。発注者にとっては移動時間が削減でき、受注者にとっても立会調整にかかる時間を大幅に削減可能となるなど、受発注者双方の生産性向上が期待される。

通信環境が整えば、すべての工事が対象。段階確認などでの活用を想定し、実地で出来栄などを評価する完成検査には利用しない。

実施にかかる費用負担は「受注者希望型」は受注者が負担、「発注者指定型」は受発注者で折半とする。20年度に発注者指定型を各地方整備局などで10件以上発注する予定だ。

## 品確法取組「新・全国統一指標」を決定

国土交通省は、公共工事品質確保促進法（品確法）で規定された取り組みの状況を各発注者が客観的・相対的に確認できる「全国統一指標」について、昨年の同法改正を受け、新指標として工事3項目、業務2項目を決定した。5月22日の中部ブロックを皮切りに各地域で開催した発注者協議会の場で、新指標の基準値・目標値や、地域ごとに設定できる独自指標などの検討を開始。今秋の発注者協議会で内容を決定し、毎年度指標の実績値を公表していく。

## 国土強靱化に別枠財源を 全国知事会が提言

全国知事会は6月4日、全国知事会議を開き、地方税財政や地方創生、防災などに関する国への提言をまとめた。防災関係は、「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」が2020年度までの時限的な措置となっていることから、21年度以降も国土強靱化の取り組みを着実に実施できるように、対象事業の拡大と別枠による予算・財源の確保を求める。

## 規制逃れ一人親方対策へ検討会 国交省

国土交通省は、社会保険加入や働き方改革などの規制逃れを目的とした“社員の一人親方化”問題に対する検討に着手した。業界を挙げて社会保険加入対策を推進している中で、法定福利費など労働関係諸経費の削減を意図した偽装請負の一人親方化に「社会保険加入対策の根幹を揺るがす重要な問題」と強い危機感を抱いている。6月25日に「建設業の一人親方問題に関する検討会」をスタートさせた。実効性ある対策を検討し、政策に反映する考えだ。

## 新労務単価8年連続増、全国平均2.5%アップ

国土交通省は、全国建設業協会の専務・事務局長会議で、建設キャリアアップシステムの利点をより明確化するため、ゴールドカード技能者を対象とした建退共掛け金の大幅引き上げ、「建設キャリアアップシステム義務化モデル工事」にかかるICカードリーダーの設置費用、現場利用料の後精算を検討していくことを明らかにした。会合では、全建側が「元請け、下請けに対するシステムのメリットを再整理した上で、財源問題を踏まえ、システムの意義を再確認することが必要」と伝えた。これに対し、国交省はシステムメリットを高める施策として、「ゴールドカードの建退共制度の掛け金を450円まで引き上げ、退職金を他の技能者より1.5倍ほど多く積み立てる方法を検討したい」と説明した。現行の掛け金は一律310円、2021年10月から320円に引き上げられる予定。さらに、建設キャリアアップシステム義務化モデル工事ではカードリーダー設置、カードタッチに伴う費用を発注者（国交省）が負担するが、履行の確実性を確保する上で請負金額とは別枠で設置費用などを計上し、契約締結後も精算できる仕組みを検討すると紹介した。工事内容を踏まえ、技能レベルに応じた技能者の適正配置を分析するシステムの開発も進める。

# 栄えある第5回表彰をご紹介

第5回JPA表彰は21社69件の応募があり、18社34件の表彰が決定しました。  
 本年度は会員総会で表彰式を行うことができず、郵送での表彰盾贈呈となりました。  
 そこで今号ではオペレーター部門賞の受賞者をご紹介します。

オペレーター部門賞は永年にわたって顕著な業績を上げた技術者を表彰する賞で、応募資格は在籍10年以上、現在まで継続10年以上無事故の杭圧入引抜機オペレーター、かつ圧入施工技士一級保有者であり、受賞者は各社を代表する杭圧入引抜機のオペレーターです。

## 株式会社SR基工 木村 雅一 様

### 所属会社から

木村雅一は当社の代表取締役です。以下は本人からのコメントです。私はサイレントパイラーと出会い、同機を通じて多くの人と出会い、生き方を学びました。圧入技術のみならず整備技術を身につけ、圧入機の負担を軽減することで現場での故障を最小限に抑えるよう日々努めています。サイレントパイラーへ感謝の気持ちを表すと共に受賞を通じて若い人にやりがいを感じてほしいと考えております。



## 吉田重機建設株式会社 藤田 昭二 様

### 所属会社から

藤田昭二は永年の知識と経験をいかし、お客様の要望にしっかり応え、お客様からとても信頼をされています。とくに安全面では顕著で、職長としての職務をしっかり理解し、危険予知を徹底し、安全を最優先に考え施工を行っています。無事故期間は入社以来18年継続しています。現在は若手社員の教育にも携わり、会社全体の施工技術の向上に努めています。



年月	受賞
2018年4月	無事故表彰（飛島建設株式会社）
2017年4月	最優秀職長賞（株式会社森組）
2015年6月	職長表彰（大鉄工業株式会社）

## 株式会社出雲技研 吉野 祐司 様

所属会社から

吉野祐司は弊社が複合機 ECO600S を導入した際には副担当オペレーターとして現場施工に携わり、2014 年からは硬質地盤クリア工法のオペレーターとして最前線で現場施工業務に携わっています。現在は現場施工部門のトップとして現場施工及び後輩の指導を行っています。オペレーター・現場職長として発注者・ユーザーから高い評価を得ている人物で、入社以来 11 年無事故・無災害を継続更新しています。



年月	受賞
2019年6月	安全功労賞(大洋ヒロセ株式会社中国支店)

## 土保産業株式会社 宮本 真一 様

所属会社から

宮本真一は新しい技術や工法に率先して取り組むオペレーターです。新機種導入時には誰よりも先に使いこなそうと努力しました。常に学ぶ姿勢で現場に臨み、思考を止める事無く問題に対応してきました。誰からも信頼され、自身の技術や経験を皆に伝え、会社全体の施工技術の向上に寄与しています。現場全体として良い施工を目指す姿勢で元請と共に施工管理・安全管理を行っており、元請から大きな信頼を得ています。入社以来 35 年間無事故で業務を続けています。



## 株式会社技研施工 津野 容典 様

所属会社から

津野容典は技研製作所に入社後約 10 年間、新機種の実証テストや現場実証試験にオペレーターとして携わり、機械開発に貢献してきました。弊社に移籍してからは、新工法の施工・高難易度の現場のオペレーターとして従事し、工法の確立と好条件化に貢献してきました。近年では技術指導員(エキスパート)として現場に赴き、『技術の継承・集約・共有化』を図る業務に従事しております。長年圧入工法の普及に多大な貢献しており、圧入技術表彰にふさわしい人物です。





# Information

## 北村名誉会長の著書『国土崩壊—「土堤原則」の大罪—』が5月19日発刊されました

著書発刊に際し、7月13日、15日の2日間にわたり、北村名誉会長と理事・監事等がビデオ会議を行いました。北村名誉会長が、土堤原則を撤廃するために国民運動を起こしたい、この本をぜひ読んでほしいと述べると、参加者からは、土堤が崩れる様子を見たが、崩れるのは一瞬だったという実際の経験や、国・地方等、管轄によって行政の堤防に対する考え方が異なるのを実感しているという意見、保証付き堤防を作ってはどうかという意見など様々な意見ができました。同著はネット書店等（Amazon、楽天）で購入可能です。



発売元：株式会社幻冬舎  
本体価格：1,200円（税別）

## 「圧入工法設計・施工指針—2020年版—」の販売を5月より開始しました

2015年に発刊された「圧入工法 設計・施工指針」が本年改訂され、協会で販売を開始しました。今回の改訂では、「港湾の施設の技術上の基準・同解説」（2018年改訂）、「道路橋示方書」（2017年）等の記述との整合性が図られたほか、直近5年間の圧入機器の機能および活用方法・研究成果の進展が反映されたこと、新規の施工事例を採用したこと、事例がより体系的に分類・整理されたことにより、読者の利便性が高まりました。お申込みは（一社）全国圧入協会のウェブサイトからお願いします。<http://www.atsunyu.gr.jp/bookSelling/pressinGuide2020.html>



販売価格  
6,000円（税込）+送料

## 新会員紹介

（2020年4月1日～8月15日入会、入会順・会員別）

### 正会員

有限会社鋼基工様

株式会社塙重機工事様

静岡県裾野市

茨城県水戸市

### 協賛会員

花園特殊車輛株式会社様

三協建機株式会社様

香川県高松市

鳥取県鳥取市

### 【会員数の現況】（2020年8月15日現在）

正会員：207社、協賛会員：46社、賛助会員：4社5団体、特別会員：8名



編集・発行 / （一社）全国圧入協会 事務局

TEL 03-5781-9155 E-mail [jpa@atsunyu.gr.jp](mailto:jpa@atsunyu.gr.jp)